

ほめる力プログラムについて

概要

相手のことを聞き、考え、表現する力「ほめる力」を育むためのプログラムです。

狙い：「自分の考えを表現すること」、「相手のことを聞いて表現することの大切さ」を学びます。また、いじめの防止にもつながります。

対象教科：道徳「思いやり・親切」「友情」「個性伸長」、総合の時間

活用例：新しい学級が始まった時期、学級の友達関係を見直させたい時期等

対象
小学校3～6年生

監修
先生、指導者

所要時間
30分～60分

プログラムの流れ

1. 自分の大切なことを宿題で考えてもらい、大切なことシートに記入してもらう。
2. グループとなり、相手に「自分の大切なこと」を話す。
3. 相手の「大切なこと」をグループに対して「ほめる」。
4. 一番良く「ほめる」ことの出来た人が、クラス（チーム）に対して発表する。

プログラム資料

大切なことシート

.....年.....組 名前..... 男・女

自分にとって大切にしていること（がんばっていることや好きなこと）

どうして大切なのか理由を書いてください

ステップ

1